

# 事業結果要約報告書

受付番号

2024 KJ-1

## －科学技術振興関係－

公益財団法人 **マツダ財団** 御中

令和7年3月5日

所属機関名 広島県立祇園北高等学校

申請代表者 田中 勲

役 職 教諭

フリガナ ニシ タケヒロ

氏 名 西 武宏

印

(TEL : 082-875-4607)

マツダ財団から受けた 助成金 105 千円 による事業結果について、  
次のとおり報告します。

助成事業名	みなさんも“プロの思考・技術”を体験してみませんか？～野球を通じて科学的研究を普及する取組～ (事業期間：令和6年6月1日～令和7年5月30日)	
	計 画	実 施 結 果
事業内容	<p>【講演】</p> <p>日時：6～9月 場所：本校</p> <p>対象：野球研究者 参加者：40名</p> <p>内容：野球についての科学的研究講演会</p> <p>【普及活動】</p> <p>日時：9～12月 場所：本校</p> <p>対象：本校生徒が地域住民へ 参加者：約30名</p> <p>内容：野球についての科学的研究交流会</p>	<p>【講演】本校企画合計3本</p> <p>○8/9 サッカーデータ解析講演会(本校にて約30名)</p> <p>○8/22 野球データ解析講演会(本校にて約30名)</p> <p>○1/31 音楽データ解析講演会(本校にて約30名)</p> <p>※その他、同様の企画に多数参加</p> <p>【普及活動】</p> <p>○6/15 文化祭科学研究交流会(本校にて約50名)</p> <p>○7/19 小学校科学研究交流会(祇園小学校にて約30名)</p> <p>○11/9・10 地域科学研究交流会(祇園西公民館にて約100名参加)</p>

**事業の目的・ねらい**

近年、高校現場において「探究活動」の重要性が増している。本校は学校目標に「文武両道」を掲げており、「部活動」を「探究する」という取組はメディアでも数多く取り上げられている。中でも本校の野球に関する探究活動は令和3年度からの本助成のおかげで大きな成果を挙げている。

この3年間の多くの成果は県外など学校外のものが多く、学会やコンテストへの出場等、経験を積んだ生徒だけに限られることが課題と感じていた。今年度の本校の使命は「普及」、つまり高いレベルの科学探究能力を持つ生徒(子どもたち)を数多く育成することである。今年度は本助成によって、「野球専門の研究者を本校へ招く」ことで、『全ての「野球好き」に高いレベルの科学技術を触れさせること』『その経験を得た高校生が文化祭等で若年層へ“科学技術”を普及すること』の2つの目的を達成することがねらいである。

**事業の概要**

- ① 多くの本校生徒を対象とした「データ解析講演会」を実施する。
- ② 地域に出向き、「科学研究交流会」を実施する。

上記2つの企画により、専門的科学研究の「本校生徒への普及」と「地域住民への普及」を行うことが本事業の概要である。

**成果・効果**

**【データ解析講演会】**

当初、計画していた「野球におけるデータ解析講演会」について次のように実施することができた。

日時：8月22日 対象：本校の野球を探究テーマに設定している生徒約30名

講師：Mac's Trainer Room 代表 高島 誠 氏

本会の影響は大きく、野球のみならず、他競技からの要望もあり、他競技での「データ解析講演会」も実施することができた。サッカーに関する講演会と音楽に関する講演会は本校が講師を招き、企画・実施を行った。さらに、バスケットボールに関する外部企画に生徒を参加させることができた。

**【科学研究交流会】**

当初、計画していた「文化祭科学研究交流会」について次のように実施することができた。

日時：6月15日 対象：本校の野球をテーマに設定している生徒約10名。参加地域住民約40名。

年間を通じて、本会以外にも、7/19には祇園小学校に出向き、まだ11/9・10には祇園西公民館に出向き「科学研究交流会」を実施した。VRやDX機材を用いた交流から、投球などのデータ解析交流まで、生徒が講演で学んだことを活かしながら交流することができた。

本年度は延べ人数270名程度の生徒・地域住民に科学研究を普及できた。継続的に行っている野球研究の生徒は、今年度も学会発表等、高いレベルでの経験もできている。来年度は事業の継続と、更なる普及を行っていきたい。

**写真、図 (4点程度。写真や図にはタイトルをご記入ください。)**



8/22「野球におけるデータ解析講演会」の様子



8/9「サッカーにおけるデータ解析講演会」の様子



7/19「小学校科学研究交流会」の様子



11/9・10「地域科学研究交流会」の様子